

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公 開 特 許 公 報(A)

(11)特許出願公開番号
特開2024-37315
(P2024-37315A)

(43)公開日
令和6年3月19日(2024. 3. 19)

(51)Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
B 2 9 C 48/693 (2019. 01)	B 2 9 C 48/693	4 F 2 0 1
B 2 9 B 7/38 (2006. 01)	B 2 9 B 7/38	4 F 2 0 7
B 2 9 B 7/58 (2006. 01)	B 2 9 B 7/58	

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 17 頁)

(21)出願番号 (22)出願日 (出願人による申告)平成31年度(令和元年度、2019年度)、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構「NEDO先導研究プログラム/エネルギー・環境新技術先導研究プログラム/プラスチックの高度資源循環を実現するマテリアルリサイクルプロセスの研究開発」に係る委託研究、産業技術力強化法第17条の適用を受ける特許出願	特願2022-142070(P2022-142070) 令和4年9月7日(2022. 9. 7)	(71)出願人 598015084 学校法人福岡大学 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号 (74)代理人 100197642 弁理士 南瀬 透 (74)代理人 100099508 弁理士 加藤 久 (74)代理人 100182567 弁理士 遠坂 啓太 (74)代理人 100219483 弁理士 宇野 智也 (72)発明者 八尾 滋 福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号 学校法人福岡大学内 最終頁に続く
--	---	--

(54)【発明の名称】熱可塑性樹脂組成物の成形品の成形機、および成形品を製造する方法

(57)【要約】

【課題】熱可塑性樹脂組成物の成形品の製造にあたって優れた異物対策を行うことができる成形機等を提供する。

【解決手段】熱可塑性樹脂組成物を溶融して成形する樹脂組成物の成形品の成形機10であって、熱可塑性樹脂組成物を供給する供給口1と、供給口1から供給された熱可塑性樹脂組成物を溶融混練する溶融混練部2と、溶融混練部2で溶融混練された熱可塑性樹脂組成物を吐出する吐出部3と、溶融混練部2と吐出部3との間に設けられる樹脂溜り部5とを有し、樹脂溜り部5に配置された複数のフィルタ61～63を有する樹脂組成物の成形品の成形機10。

【選択図】図1

